

令和5年度 白十字看護専門学校 学校評価

社会福祉法人 白十字会
白十字看護専門学校
自己評価委員会
学校関係者評価委員会

社会福祉法人白十字会 白十字看護専門学校 自己評価委員会ならびに学校関係者評価委員会は、令和5年度の学校評価を以下のとおり行いましたので、報告いたします。

(令和6年6月11日)

1.自己評価委員（学内）

役職名	氏名	所属
委員長	中田 一郎	(福) 白十字会 白十字看護専門学校 学校長
		(福) 白十字会 白十字総合病院 外科医師
副委員長	堤 朝子	(福) 白十字会 白十字看護専門学校 副学校長
委員	伊藤 浩美	(福) 白十字会 白十字看護専門学校 教務主任
〃	鈴木 智恵美	(福) 白十字会 白十字看護専門学校 実習調整者
〃	石井 洋子	(福) 白十字会 白十字看護専門学校 実習調整者補佐
〃	山崎 絵里子	(福) 白十字会 白十字看護専門学校 専任教員

2.学校関係者評価委員（学外）

役職名	氏名	所属
委員長	田中 健	(福) 白十字会理事
		(福) 白十字会 特別養護老人ホーム 白寿荘 施設長
委員	五十嵐 秀美	(福) 白十字会 白十字保育園 園長

3.評価項目の達成および取組状況

(1) 教育理念・目標等

4段階評価（適切…4 ほぼ適切…3 やや不適切…2 不適切…1）

No.	評価項目	自己評価		学校関係者評価点	改善点 特記事項
		評価点	現状と課題		
①	学校の理念・目的・育成人材像は定められているか。	4	令和4年度4月のカリキュラム改正に伴い、学校の理念・目的・目標・卒業生像について見直しを行い、明確に具体的に定めている。	4	
②	社会の動向を踏まえニーズに沿った教育を行っているか。	4	令和4年度4月カリキュラム改正に伴い、社会の動向に沿って看護専門学校としての教育を見直し、実施している。	4	
③	学校の理念・教育目標・育成人材像・特色・将来構想などが学生・保護者等に周知されているか。	4	学生便覧および保護者説明資料として、全員に配布し、また説明の機会を設け、周知するよう努めている。	4	

(2) 学校運営

4段階評価（適切…4 ほぼ適切…3 やや不適切…2 不適切…1）

No.	評価項目	自己評価		学校関係者評価点	改善点 特記事項
		評価点	現状と課題		
①	教育目的等に沿った運営方針が策定されているか。	4	教育目的・目標を全体で共通理解したうえで、運営方針を策定している。	4	
②	運営方針に沿った事業計画が策定されているか。	4	教育目的・目標を全体で共通理解した運営方針に沿って事業計画を策定している。	4	
③	組織体制について運営組織や意思決定機能は明確化されているか。また、有効に機能しているか。	4	運営組織としての指示系統を明確にし、それぞれの役割を明確にしている。また、役割や目的に沿った係・委員会などを設置している。	4	
④	人事、給与に関する規定・コンプライアンス体制等は整備されているか。	4	白十字総合病院の規定に基づき、整備されている。	4	
⑤	教育活動等に関する情報公開が適切になされているか。	4	毎年、社会福祉法人白十字会の理事会・評議員会へ報告をしている。また、教育活動等についてはホームページに情報公開している。	4	

(3) 教育活動

4段階評価 (適切…4 ほぼ適切…3 やや不適切…2 不適切…1)

No.	評価項目	自己評価		学校関係者評価点	改善点 特記事項
		評価点	現状と課題		
①	教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか。	4	教育理念・目的・目標からディプロマポリシー・カリキュラムポリシーを定めたうえで、教育課程を組み立て実施方針が定められている。	4	
②	教育理念、育人人材像や業界のニーズを踏まえた学科の修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか。	4	厚労省および県の指導のもとに、卒業生像を明確にし、到達レベルを設定し、また、国家試験受験資格に必要とされる時間数・単位数を確保している。	4	
③	キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか。	4	教育目的の中に、専門職業人としての力の獲得を上げており、そこから具体的な目標を定め、カリキュラムや教育方法を決定している。	4	
④	関連分野の企業・関係施設等や業界団体等との連携により、カリキュラムの作成見直し等、外部による評価が行われているか。	4	実習病院および実習施設・行政機関などと連携し、評価や意見をいただき、カリキュラムの内容見直しや実施計画に反映している。	4	
⑤	授業評価の実施・評価体制はあるか。	4	各授業時間終了時に必ず、授業評価表を学生自身に記入してもらい、教員や講師がその評価を受け、自己評価と合わせ、活用している。	4	
⑥	成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確に示されているか。	4	成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準については、明確かつ具体的に学則及び細則に定めており、学生便覧にて全ての学生に示されている。	4	
⑦	人材育成目標の達成に向け、授業を行うことが出来る要件を備えた教員を確保しているか。	3	令和6年3月に専任教員1名が退職となった。専任教員資格を有していない教員のうち1名については、令和6年度に専任教員養成講習会を受講する。	3	
⑧	関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成などの資質向上のための取り組みが行われているか。	4	教員が積極的に研修を受けるための研修費用を確保し、自己研鑽・研究のための書籍等確保についても学校側が補助している。また教員連絡会にも所属している。	4	

(4) 学習成果

4段階評価（適切…4 ほぼ適切…3 やや不適切…2 不適切…1）

No.	評価項目	自己評価		学校関係者評価点	改善点 特記事項
		評価点	現状と課題		
①	明確な基準に基づいた実践能力および学習能力を単位履修の認定基準にしているか。	4	評価表および評価基準については全体でよく吟味し、公平かつ明確に評価できるものとし、実践能力および学習能力の認定基準としている。	4	
②	資格取得率の向上が図られているか。	2	看護師国家試験の合格率100%を目指し、対策を講じている。令和5年度卒業生においては、目標達成できず、7名が不合格で合格率77.4%という結果となった。	2	国家資格合格率向上の対策を講じていながらも、前年度を下回る合格率となったことを重視し、更なる対策を検討に期待します
③	退学率の低減が図られているか。	4	退学率低下を目指し、単位未取得で進級できなかった際も現級留置として継続できるよう支援している。学費免除の項目も追加した。	4	
④	就職率の向上が図られているか。	4	入学時より、就職に関しては、希望を確認しつつ、アドバイスをを行い、3年次前期までにほとんどの学生が就職先を決定できている。	4	
⑤	卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか。	3	就職先からの活動情報を得て、教育活動の改善に活かしている。	3	

(5) 学生支援

4段階評価（適切…4 ほぼ適切…3 やや不適切…2 不適切…1）

No.	評価項目	自己評価		学校関係者評価点	改善点 特記事項
		評価点	現状と課題		
①	進路・就職に関する支援体制は整備されているか。	4	入学時より卒業するまで継続して、奨学金制度および就職先・進学先について、意向を確認し、必要な情報提供を行っている。	4	
②	学生相談に関する体制は整備されているか。	4	学生の進路に関する相談、学習や人間関係に関する相談、健康面の相談など明確な窓口であったり、どの教員に相談してもつながるよう整備している。また、非常勤のスクールカウンセラーにおいて学生の相談にも対応している。	4	
③	学生に対する経済的な支援体制は整備されているか。	4	学生に対し説明会を実施し情報提供することで、ほとんどの学生が病院奨学金・県の修学資金等・市の奨学金・日本学生支援機構などを併用している。	4	
④	学生の健康管理を担う組織体制はあるか。	4	健康に関する規定のなかに必要な項目を定め、健康管理体制を整えている。また学生自身が管理できるよう指導している。	4	
⑤	保護者と適切に連携しているか。	4	入学前オリエンテーションに始まり、入学時の保護者説明会等において、学校として必要な内容を伝えている。また必要時、電話での対応や、三者面談を行い説明の場を設けている。	4	
⑥	高等学校との連携によるキャリア教育・職業教育の取り組みが行われているか。	4	近隣の高等学校とは密に連携がはかれている。指定校推薦の枠も設け、高校で行われる進路ガイダンスには積極的に参加し、進路担当の先生に対しても情報提供を行うなど連携している。また、高校生が参加する看護一日体験などにも協力させていただき、説明の場をいただいている。	4	

(6) 教育環境

4段階評価（適切…4 ほぼ適切…3 やや不適切…2 不適切…1）

No.	評価項目	自己評価		学校関係者評価点	改善点 特記事項
		評価点	現状と課題		
①	施設・設備は教育上の必要性に十分対応できるようになっているか。	4	県の実地指導においても、問題なく必要な設備が整っていると評価されている。また、状況に合わせて、買い替えたり追加購入するなど、学生が学ぶ環境の整備に努めている。	4	
②	学内外の実習施設、インターンシップ等について十分な教育体制を取っているか。	4	必要とする実習に対して十分な病院・施設が確保されている。また実習のための環境整備や教育体制についても、各担当者との打ち合わせを密に行い整える体制となっている。	4	
③	防災、安全管理に対する体制は整備されているか。	4	学内に災害対策委員会を設け、定期的に防災訓練を実施している。また神栖市の福祉施設となっており、市とも協力しながら、災害時の対応について整備している。	4	

(7) 学生募集・受入

4段階評価（適切…4 ほぼ適切…3 やや不適切…2 不適切…1）

No.	評価項目	自己評価		学校関係者評価点	改善点 特記事項
		評価点	現状と課題		
①	学生募集活動は適正に行われているか。	3	ホームページの充実をはかり、また広報委員会を設置し、広報活動を積極的に行っている。ガイダンスや学校見学会の活用により、学生募集定員確保を目指している。しかし、令和6年度入学生向けの見学会や受験においては、人数の大幅な増加には繋がらなかった。	3	
②	学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか。	4	各高等学校からの評価から、学生募集活動により教育成果が十分に伝えられていると考えられる。ただ、見学者人数や受験者数獲得にはつながっていないように感じる。	4	
③	授業料等の学納金は妥当なものとなっているか。	4	病院奨学金や県の奨学金等の併用で、賄うことができる金額なので、妥当と評価している。	4	

(8) 財務

4段階評価（適切…4 ほぼ適切…3 やや不適切…2 不適切…1）

No.	評価項目	自己評価		学校関係者評価点	改善点 特記事項
		評価点	現状と課題		
①	中長期的に学校の財務基盤は安定しているか。	3	法人および同法人病院、近隣市町村からの支援を受けている。 授業料等については在籍している学生人数で大きく変動するため、安定した財務基盤を目指し、入学生の定数確保を目指す。	3	財務基盤の安定は生徒数の影響が全てである為、募集に力を入れてまた辞めない環境作りの工夫も必要と思う。
②	予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか。	4	予算および決算については、毎年、事業計画・事業報告等とともに、法人に対し報告している。また、監事監査および理事会・評議員会においても妥当であると評価されている。	4	
③	財務について会計監査が適正に行われているか。	4	定期的に会計監査は実施されており、問題なしと評価されている。	4	
④	財務情報公開の体制整備は出来ているか。	4	財務情報公開については、社会福祉法人白十字会として、ホームページ上で公開されている。	4	

(9) 法令等の遵守

4段階評価（適切…4 ほぼ適切…3 やや不適切…2 不適切…1）

No.	評価項目	自己評価		学校関係者評価点	改善点 特記事項
		評価点	現状と課題		
①	法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか。	4	法令・設置基準を遵守したうえで、運営をしているとともに、実地指導などにおいて、問題なしと評価されているため、適正と評価する。	4	
②	個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか。	4	個人情報保護については、学則・細則において、明確かつ具体的に指導を繰り返し行っている。また学生個人から誓約書もとり、もし、守られなかった場合の懲戒についても学則内に定めている。	4	
③	自己評価の実施と問題点の改善を行っているか。	3	卒業生に対しアンケートを実施し、自己評価を行っている。問題点などがあった場合は課題として、次年度の計画に反映している。	3	
④	自己評価結果を公開しているか。	3	自己評価した内容を毎年学校のホームページにおいて公開している。	4	